

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2004年8月23日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	ワールド短期ソブリンオープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。 ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。 残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 残存期間が3年を超える債券への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の20%以内とします。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産への投資は、制限を設けません。 残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案して分配金額を決定します。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ワールド短期ソブリンオープン



第179期（決算日：2019年9月10日）
 第180期（決算日：2019年10月10日）
 第181期（決算日：2019年11月11日）
 第182期（決算日：2019年12月10日）
 第183期（決算日：2020年1月10日）
 第184期（決算日：2020年2月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ワールド短期ソブリンオープン」は、去る2月10日に第184期の決算を行いましたので、法令に基づいて第179期～第184期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)		債組入比率	債先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配	み金騰落	期中騰落	騰落率			
	円	円	円	騰落	騰落率			百万円
155期(2017年9月11日)	6,474	10	△0.2	246.54	△0.7	96.7	—	8,195
156期(2017年10月10日)	6,607	10	2.2	254.10	3.1	97.3	—	8,008
157期(2017年11月10日)	6,603	10	0.1	255.31	0.5	98.3	—	7,884
158期(2017年12月11日)	6,635	10	0.6	255.86	0.2	97.7	—	7,761
159期(2018年1月10日)	6,584	10	△0.6	254.94	△0.4	95.6	—	7,636
160期(2018年2月13日)	6,435	10	△2.1	248.57	△2.5	94.6	—	7,393
161期(2018年3月12日)	6,324	10	△1.6	245.04	△1.4	95.0	—	7,247
162期(2018年4月10日)	6,316	10	0.0	245.73	0.3	94.0	—	7,174
163期(2018年5月10日)	6,343	10	0.6	247.56	0.7	96.3	—	7,156
164期(2018年6月11日)	6,281	10	△0.8	245.86	△0.7	95.6	—	7,017
165期(2018年7月10日)	6,359	10	1.4	249.27	1.4	96.7	—	7,021
166期(2018年8月10日)	6,295	10	△0.8	248.24	△0.4	96.1	—	6,810
167期(2018年9月10日)	6,284	10	△0.0	248.67	0.2	96.5	—	6,724
168期(2018年10月10日)	6,384	10	1.8	252.20	1.4	96.7	—	6,772
169期(2018年11月12日)	6,387	10	0.2	252.98	0.3	95.6	—	6,708
170期(2018年12月10日)	6,323	10	△0.8	251.91	△0.4	95.0	—	6,557
171期(2019年1月10日)	6,119	10	△3.1	243.63	△3.3	98.1	—	6,313
172期(2019年2月12日)	6,198	10	1.5	247.56	1.6	97.1	—	6,360
173期(2019年3月11日)	6,210	10	0.4	249.49	0.8	97.4	—	6,298
174期(2019年4月10日)	6,247	10	0.8	250.66	0.5	95.8	—	6,280
175期(2019年5月10日)	6,155	10	△1.3	247.10	△1.4	96.6	—	6,137
176期(2019年6月10日)	6,116	10	△0.5	245.78	△0.5	96.5	—	6,072
177期(2019年7月10日)	6,121	10	0.2	246.84	0.4	97.3	—	5,545
178期(2019年8月13日)	5,930	10	△3.0	239.83	△2.8	96.7	—	5,333
179期(2019年9月10日)	6,016	10	1.6	243.58	1.6	97.7	—	5,392
180期(2019年10月10日)	5,996	10	△0.2	243.75	0.1	97.9	—	5,339
181期(2019年11月11日)	6,089	10	1.7	248.06	1.8	97.8	—	5,368
182期(2019年12月10日)	6,066	10	△0.2	247.65	△0.2	97.8	—	5,264
183期(2020年1月10日)	6,122	10	1.1	250.48	1.1	97.0	—	5,258
184期(2020年2月10日)	6,101	10	△0.2	250.62	0.1	98.1	—	5,193

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第179期	(期首) 2019年8月13日	円 5,930	% -	239.83	% -	% 96.7	% -
	8月末	5,967	0.6	241.81	0.8	96.9	-
	(期末) 2019年9月10日	6,026	1.6	243.58	1.6	97.7	-
第180期	(期首) 2019年9月10日	6,016	-	243.58	-	97.7	-
	9月末	6,020	0.1	244.89	0.5	98.0	-
	(期末) 2019年10月10日	6,006	△0.2	243.75	0.1	97.9	-
第181期	(期首) 2019年10月10日	5,996	-	243.75	-	97.9	-
	10月末	6,109	1.9	248.27	1.9	98.1	-
	(期末) 2019年11月11日	6,099	1.7	248.06	1.8	97.8	-
第182期	(期首) 2019年11月11日	6,089	-	248.06	-	97.8	-
	11月末	6,110	0.3	249.04	0.4	97.9	-
	(期末) 2019年12月10日	6,076	△0.2	247.65	△0.2	97.8	-
第183期	(期首) 2019年12月10日	6,066	-	247.65	-	97.8	-
	12月末	6,145	1.3	250.92	1.3	96.4	-
	(期末) 2020年1月10日	6,132	1.1	250.48	1.1	97.0	-
第184期	(期首) 2020年1月10日	6,122	-	250.48	-	97.0	-
	1月末	6,093	△0.5	248.71	△0.7	97.6	-
	(期末) 2020年2月10日	6,111	△0.2	250.62	0.1	98.1	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

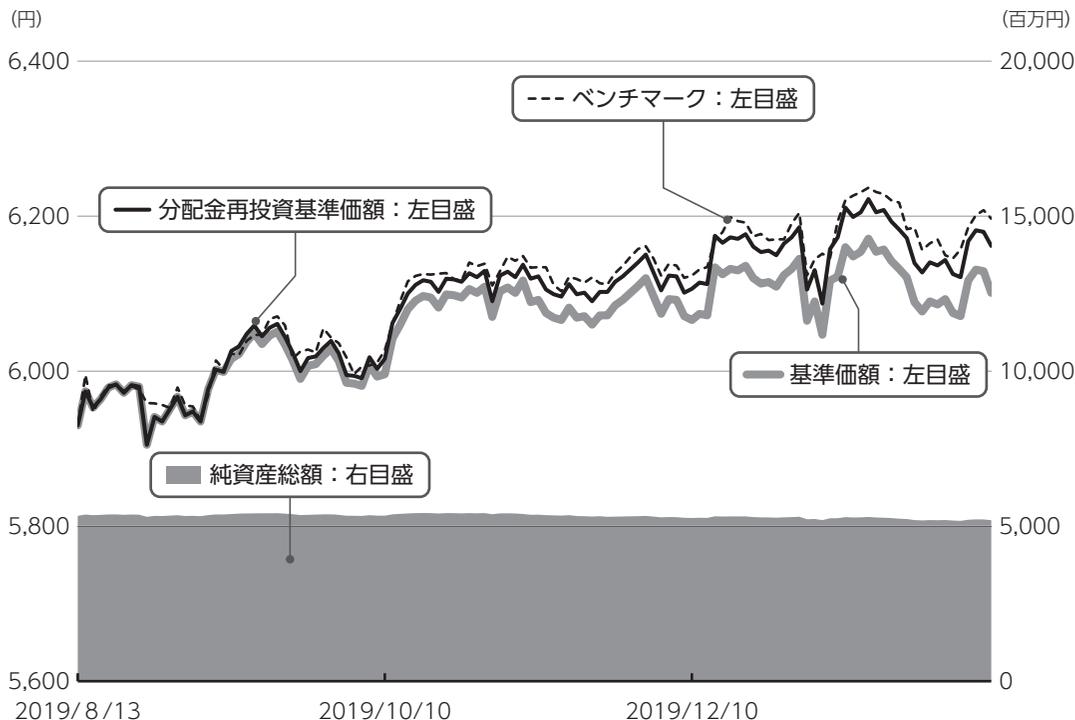
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第179期～第184期：2019年8月14日～2020年2月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第179期首	5,930円
第184期末	6,101円
既払分配金	60円
騰落率	3.9%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（4.5%）を0.6%下回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

米ドルが対円で上昇したことや保有債券の利息収入が得られたことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

ユーロ圏や英国の短期金利が上昇したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第179期～第184期：2019年8月14日～2020年2月10日

投資環境について

▶ 債券市況

2年債利回りは米国では低下した一方、ドイツ・英国では上昇しました。

米国では、2019年9月と10月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で政策金利誘導目標の0.25%の引き下げが決定されたことや、2020年1月以降に新型コロナウイルスの影響で先行き不透明感が高まったことなどから、米国2年債利回りは低下しました。

ユーロ圏、英国では、英国の合意なき欧州連合（EU）離脱に対する懸念が後退したことなどを背景に、ドイツ2年債利回りと英国2年債利回りは上昇しました。

▶ 為替市況

米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で上昇しました。

米中通商問題に対する懸念が後退したことや英国の合意なきEU離脱への懸念後退で、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから、米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ワールド短期ソブリンオープン

当ファンドは、運用の基本方針に基づき、ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券を通じて、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とするとともにデュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指す運用を行いました。

作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

通貨戦略（国別配分）

2019年12月までは相対的な景況感などから、米ドルやカナダドルなどをベンチマーク比多めとする一方、ユーロなどを少なめとしていたものの、それ以降は米中通商交渉の進展などを背景に、米ドルを少なめ、カナダドル、ユーロを中立に変更しました。また緩和的な金融環境を背景に、作成期を通じて、メキシコペソやポーランドズロチをベンチマーク比多

めとした一方、引き続き利下げが見込まれる豪ドルを少なめとしました。

債券戦略

デュレーションはベンチマークに対して概ね中立としました。米国は、米中通商問題の動向や短期国債購入などを含めた米連邦準備制度理事会（F R B）の金融政策などを注視し、デュレーションを機動的に操作しました。ユーロ圏は、欧州中央銀行（E C B）の緩和的な金融政策の継続を見込み、デュレーションはベンチマークに対して中立から小幅長めとしました。

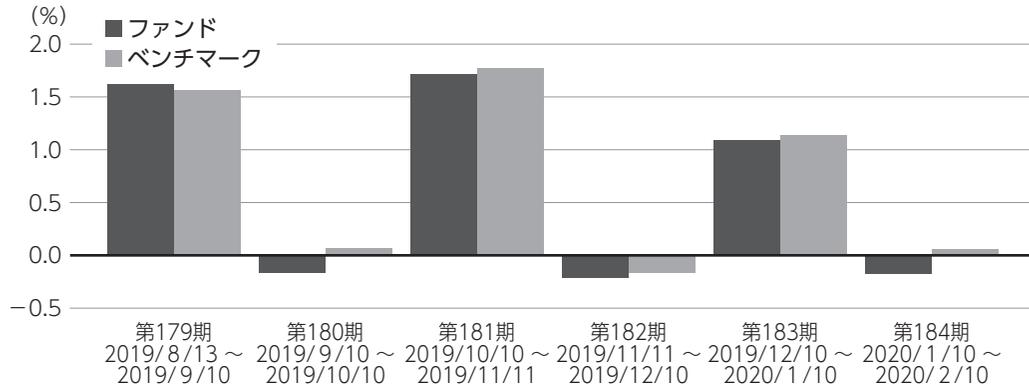
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

第179期～第184期：2019/8/14～2020/2/10

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

▶ ワールド短期ソブリンオープン

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（4.5%）を0.6%下回りました。

信託報酬などの運用管理費用がマイナスに影響し、ベンチマークに対しアンダーパフォーマンスしました。

（プラス要因）

概ね作成期を通じて、豪ドルをベンチマーク比少なめ、ポーランドズロチを多めとしていたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

イタリア国債を非保有にしていたことなどがマイナスに作用しました。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第179期 2019年8月14日~ 2019年9月10日	第180期 2019年9月11日~ 2019年10月10日	第181期 2019年10月11日~ 2019年11月11日	第182期 2019年11月12日~ 2019年12月10日	第183期 2019年12月11日~ 2020年1月10日	第184期 2020年1月11日~ 2020年2月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.166%)	10 (0.167%)	10 (0.164%)	10 (0.165%)	10 (0.163%)	10 (0.164%)
当期の収益	9	6	10	5	10	6
当期の収益以外	0	3	-	4	-	3
翌期繰越分配対象額	132	128	129	125	125	122

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ ワールド短期ソブリンオープン

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定されるメキシコペソなどの組入比率を高めとする方針です。

債券戦略では、主要先進国の政策金利は当面据え置かれるとの見通しの下、金融政策の織り込み具合を注視しながら、デュレーションは機動的に操作する方針です。

2019年8月14日～2020年2月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第179期～第184期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	26	0.433	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
（投信会社）	(13)	(0.217)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(12)	(0.190)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	1	0.019	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.005)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	27	0.452	

作成期中の平均基準価額は、6,063円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

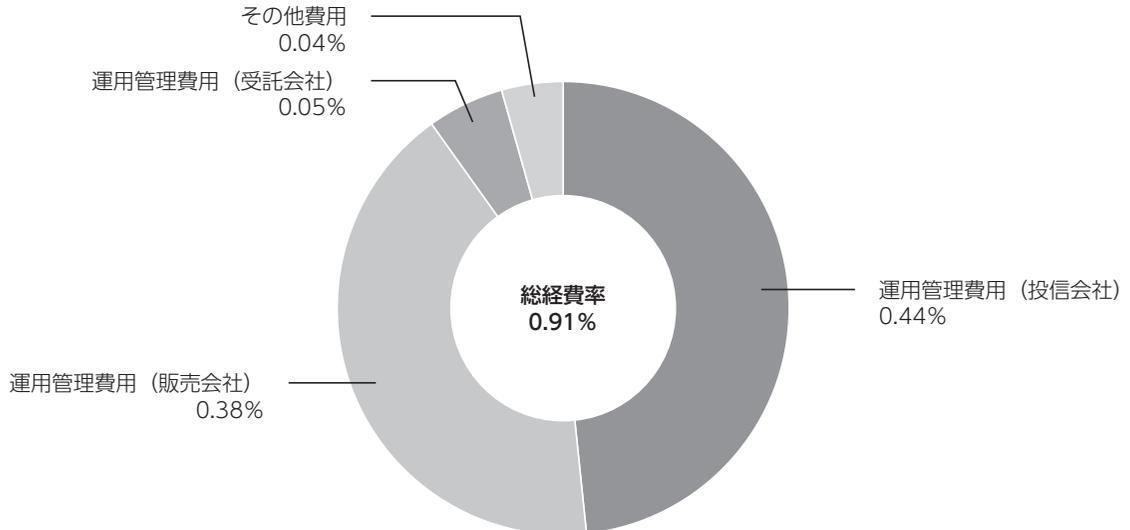
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.91%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月14日～2020年2月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第179期～第184期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 9,128	千円 12,500	千口 275,571	千円 379,696

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月14日～2020年2月10日)

利害関係人との取引状況

<ワールド短期ソブリンオープン>

該当事項はございません。

<ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

区 分	第179期～第184期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	うち利害関係人 との取引状況D	D C		
為替直物取引	百万円 889	百万円 59	% 6.6	百万円 1,248	百万円 601	% 48.2

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年2月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第178期末		第184期末	
	口 数		口 数	
			評 価 額	
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 3,974,580	千口 3,708,137	千円 5,178,043	

○投資信託財産の構成

(2020年2月10日現在)

項 目	第184期末	
	評 価 額	比 率
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千円 5,178,043	% 99.4
コール・ローン等、その他	28,747	0.6
投資信託財産総額	5,206,790	100.0

(注) ワールド短期ソブリンオープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (5,165,744千円) の投資信託財産総額 (5,178,046千円) に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.67円	1 カナダドル=82.40円	1 メキシコペソ=5.84円	1 ユーロ=120.10円
1 イギリスポンド=141.45円	1 スウェーデンクローネ=11.36円	1 ノルウェークローネ=11.79円	1 ポーランドズロチ=28.11円
1 ニュージーランドドル=70.24円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第179期末	第180期末	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末
	2019年9月10日現在	2019年10月10日現在	2019年11月11日現在	2019年12月10日現在	2020年1月10日現在	2020年2月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,404,700,116	5,357,528,245	5,412,490,208	5,280,917,859	5,273,156,072	5,206,790,298
コール・ローン等	28,147,777	30,282,226	29,218,614	29,700,944	29,526,925	28,577,936
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド(評価額)	5,375,924,778	5,323,192,412	5,352,821,222	5,248,783,619	5,242,966,607	5,178,043,565
未収入金	627,561	4,053,607	30,450,372	2,433,296	662,540	168,797
(B) 負債	12,671,254	18,352,066	43,515,860	16,352,781	14,451,307	13,119,192
未払収益分配金	8,962,721	8,904,633	8,816,921	8,679,520	8,589,642	8,513,437
未払解約金	149,750	5,592,641	30,519,774	3,943,899	1,899,953	682,807
未払信託報酬	3,541,038	3,835,572	4,158,333	3,710,767	3,941,960	3,903,391
未払利息	50	53	52	52	52	50
その他未払費用	17,695	19,167	20,780	18,543	19,700	19,507
(C) 純資産総額(A-B)	5,392,028,862	5,339,176,179	5,368,974,348	5,264,565,078	5,258,704,765	5,193,671,106
元本	8,962,721,503	8,904,633,359	8,816,921,590	8,679,520,719	8,589,642,012	8,513,437,314
次期繰越損益金	△3,570,692,641	△3,565,457,180	△3,447,947,242	△3,414,955,641	△3,330,937,247	△3,319,766,208
(D) 受益権総口数	8,962,721,503口	8,904,633,359口	8,816,921,590口	8,679,520,719口	8,589,642,012口	8,513,437,314口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,016円	5,996円	6,089円	6,066円	6,122円	6,101円

○損益の状況

項 目	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期
	2019年8月14日～ 2019年9月10日	2019年9月11日～ 2019年10月10日	2019年10月11日～ 2019年11月11日	2019年11月12日～ 2019年12月10日	2019年12月11日～ 2020年1月10日	2020年1月11日～ 2020年2月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 882	△ 956	△ 1,037	△ 923	△ 975	△ 1,044
支払利息	△ 882	△ 956	△ 1,037	△ 923	△ 975	△ 1,044
(B) 有価証券売買損益	89,731,138	△ 5,215,342	95,319,883	△ 8,496,749	61,115,708	△ 6,024,081
売買益	90,247,360	61,001	96,563,533	156,940	61,906,215	168,795
売買損	△ 516,222	△ 5,276,343	△ 1,243,650	△ 8,653,689	△ 790,507	△ 6,192,876
(C) 信託報酬等	△ 3,558,733	△ 3,854,739	△ 4,179,113	△ 3,729,310	△ 3,961,660	△ 3,922,898
(D) 当期損益金 (A + B + C)	86,171,523	△ 9,071,037	91,139,733	△ 12,226,982	57,153,073	△ 9,948,023
(E) 前期繰越損益金	△2,051,097,239	△1,960,018,436	△1,957,404,763	△1,844,526,116	△1,844,588,726	△1,778,933,123
(F) 追加信託差損益金	△1,596,804,204	△1,587,463,074	△1,572,865,291	△1,549,523,023	△1,534,911,952	△1,522,371,625
(配当等相当額)	(31,483,276)	(31,326,283)	(31,064,945)	(30,635,844)	(30,382,417)	(30,163,040)
(売買損益相当額)	(△1,628,287,480)	(△1,618,789,357)	(△1,603,930,236)	(△1,580,158,867)	(△1,565,294,369)	(△1,552,534,665)
(G) 計 (D + E + F)	△3,561,729,920	△3,556,552,547	△3,439,130,321	△3,406,276,121	△3,322,347,605	△3,311,252,771
(H) 収益分配金	△ 8,962,721	△ 8,904,633	△ 8,816,921	△ 8,679,520	△ 8,589,642	△ 8,513,437
次期繰越損益金 (G + H)	△3,570,692,641	△3,565,457,180	△3,447,947,242	△3,414,955,641	△3,330,937,247	△3,319,766,208
追加信託差損益金	△1,596,804,204	△1,587,463,074	△1,572,865,291	△1,549,523,023	△1,534,911,952	△1,522,371,625
(配当等相当額)	(31,485,926)	(31,329,285)	(31,068,291)	(30,639,027)	(30,386,152)	(30,166,728)
(売買損益相当額)	(△1,628,290,130)	(△1,618,792,359)	(△1,603,933,582)	(△1,580,162,050)	(△1,565,298,104)	(△1,552,538,353)
分配準備積立金	86,960,426	83,089,712	82,949,407	78,178,138	77,633,029	73,911,095
繰越損益金	△2,060,848,863	△2,061,083,818	△1,958,031,358	△1,943,610,756	△1,873,658,324	△1,871,305,678

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 8,994,569,459円
 作成期中追加設定元本額 31,505,249円
 作成期中一部解約元本額 512,637,394円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6101円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,319,766,208円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2019年8月14日～ 2019年9月10日	2019年9月11日～ 2019年10月10日	2019年10月11日～ 2019年11月11日	2019年11月12日～ 2019年12月10日	2019年12月11日～ 2020年1月10日	2020年1月11日～ 2020年2月10日
費用控除後の配当等収益額	8,368,623円	5,573,463円	9,486,325円	5,085,799円	8,834,038円	5,443,259円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	31,485,926円	31,329,285円	31,068,291円	30,639,027円	30,386,152円	30,166,728円
分配準備積立金額	87,554,524円	86,420,882円	82,280,003円	81,771,859円	77,388,633円	76,981,273円
当ファンドの分配対象収益額	127,409,073円	123,323,630円	122,834,619円	117,496,685円	116,608,823円	112,591,260円
1万口当たり収益分配対象額	142円	138円	139円	135円	135円	132円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	8,962,721円	8,904,633円	8,816,921円	8,679,520円	8,589,642円	8,513,437円

○分配金のお知らせ

	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

《第179期》決算日2019年9月10日 《第182期》決算日2019年12月10日
 《第180期》決算日2019年10月10日 《第183期》決算日2020年1月10日
 《第181期》決算日2019年11月11日 《第184期》決算日2020年2月10日

[計算期間：2019年8月14日～2020年2月10日]

「ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド」は、2月10日に第184期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第179期～第184期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。 ・残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 ・残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	騰落率	円	騰落率			
155期(2017年9月11日)	13,851	△0.2	246.54	△0.7	96.9	—	百万円 8,170
156期(2017年10月10日)	14,169	2.3	254.10	3.1	97.6	—	7,985
157期(2017年11月10日)	14,193	0.2	255.31	0.5	98.6	—	7,860
158期(2017年12月11日)	14,294	0.7	255.86	0.2	98.0	—	7,738
159期(2018年1月10日)	14,214	△0.6	254.94	△0.4	95.9	—	7,613
160期(2018年2月13日)	13,924	△2.0	248.57	△2.5	94.8	—	7,371
161期(2018年3月12日)	13,716	△1.5	245.04	△1.4	95.3	—	7,225
162期(2018年4月10日)	13,729	0.1	245.73	0.3	94.3	—	7,152
163期(2018年5月10日)	13,819	0.7	247.56	0.7	96.6	—	7,135
164期(2018年6月11日)	13,716	△0.7	245.86	△0.7	95.8	—	6,996
165期(2018年7月10日)	13,919	1.5	249.27	1.4	97.0	—	7,000
166期(2018年8月10日)	13,810	△0.8	248.24	△0.4	96.3	—	6,789
167期(2018年9月10日)	13,819	0.1	248.67	0.2	96.8	—	6,704
168期(2018年10月10日)	14,071	1.8	252.20	1.4	97.0	—	6,751
169期(2018年11月12日)	14,112	0.3	252.98	0.3	95.8	—	6,688
170期(2018年12月10日)	14,001	△0.8	251.91	△0.4	95.3	—	6,537
171期(2019年1月10日)	13,580	△3.0	243.63	△3.3	98.4	—	6,294
172期(2019年2月12日)	13,789	1.5	247.56	1.6	97.4	—	6,342
173期(2019年3月11日)	13,848	0.4	249.49	0.8	97.7	—	6,279
174期(2019年4月10日)	13,962	0.8	250.66	0.5	96.0	—	6,261
175期(2019年5月10日)	13,787	△1.3	247.10	△1.4	96.9	—	6,118
176期(2019年6月10日)	13,734	△0.4	245.78	△0.5	96.8	—	6,054
177期(2019年7月10日)	13,777	0.3	246.84	0.4	97.6	—	5,528
178期(2019年8月13日)	13,379	△2.9	239.83	△2.8	97.0	—	5,317
179期(2019年9月10日)	13,606	1.7	243.58	1.6	98.0	—	5,375
180期(2019年10月10日)	13,593	△0.1	243.75	0.1	98.2	—	5,323
181期(2019年11月11日)	13,839	1.8	248.06	1.8	98.1	—	5,352
182期(2019年12月10日)	13,817	△0.2	247.65	△0.2	98.1	—	5,248
183期(2020年1月10日)	13,980	1.2	250.48	1.1	97.3	—	5,243
184期(2020年2月10日)	13,964	△0.1	250.62	0.1	98.4	—	5,177

(注) F T S E 世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該デー

データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第179期	(期首) 2019年8月13日	円 13,379	% -	239.83	% -	% 97.0	% -
	8月末	13,468	0.7	241.81	0.8	97.2	-
	(期末) 2019年9月10日	13,606	1.7	243.58	1.6	98.0	-
第180期	(期首) 2019年9月10日	13,606	-	243.58	-	98.0	-
	9月末	13,621	0.1	244.89	0.5	98.3	-
	(期末) 2019年10月10日	13,593	△0.1	243.75	0.1	98.2	-
第181期	(期首) 2019年10月10日	13,593	-	243.75	-	98.2	-
	10月末	13,858	1.9	248.27	1.9	98.4	-
	(期末) 2019年11月11日	13,839	1.8	248.06	1.8	98.1	-
第182期	(期首) 2019年11月11日	13,839	-	248.06	-	98.1	-
	11月末	13,893	0.4	249.04	0.4	98.2	-
	(期末) 2019年12月10日	13,817	△0.2	247.65	△0.2	98.1	-
第183期	(期首) 2019年12月10日	13,817	-	247.65	-	98.1	-
	12月末	14,006	1.4	250.92	1.3	96.7	-
	(期末) 2020年1月10日	13,980	1.2	250.48	1.1	97.3	-
第184期	(期首) 2020年1月10日	13,980	-	250.48	-	97.3	-
	1月末	13,921	△0.4	248.71	△0.7	97.9	-
	(期末) 2020年2月10日	13,964	△0.1	250.62	0.1	98.4	-

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

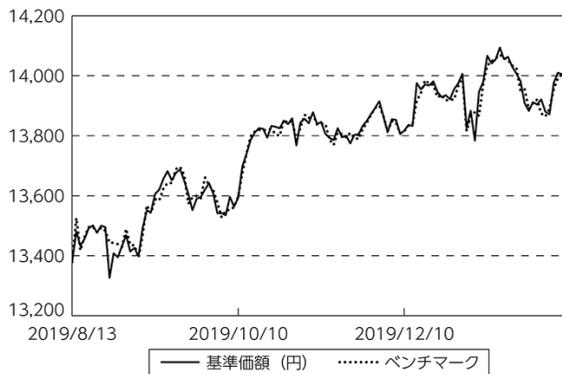
◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.4%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(4.5%)を0.1%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは当作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

米ドルが対円で上昇したことや保有債券の利息収入が得られたことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

ユーロ圏や英国の短期金利が上昇したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市場

2年債利回りは米国では低下した一方、ドイツ・英国では上昇しました。

- ・米国では、2019年9月と10月の米連邦公開市場委員会(FOMC)で政策金利誘導目標の0.25%の引き下げが決定されたことや、2020年1月に降に新型コロナウイルスの影響で先行き不透明感が高まったことなどから、米国2年債利回りは低下しました。
- ・ユーロ圏、英国では、英国の合意なき欧州連合(EU)離脱に対する懸念が後退したことなどを背景に、ドイツ2年債利回りと英国2年債利回りは上昇しました。

◎為替市場

- ・米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で上昇しました。
- ・米中通商問題に対する懸念が後退したことや英国の合意なきEU離脱への懸念後退で、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから、米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券(国債、政府機関債等をいいます。)を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

◎通貨戦略(国別配分)

- ・2019年12月までは相対的な景況感などから、米ドルやカナダドルなどをベンチマーク比多めとする一方、ユーロなどを少なめとしていたものの、それ以降は米中通商交渉の進展などを背景に、米ドルを少なめ、カナダドル、ユーロを中立に変更しました。また緩和的な金融環境を背景に、作成期を通じて、メキシコペソやポーランドズロチをベンチマーク比多めとした一方、引き続き利下げが見込まれる豪ドルを少なめとしました。

◎債券戦略

- ・デュレーションはベンチマークに対して概ね中立としました。米国は、米中通商問題の動向や短期国債購入などを含めた米連邦準備制度理事

会（FRB）の金融政策などを注視し、デュレーションを機動的に操作しました。ユーロ圏は、欧州中央銀行（ECB）の緩和的な金融政策の継続を見込み、デュレーションはベンチマークに対して中立から小幅長めとしました。

※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

- ・ 作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異について
（プラス要因）

概ね作成期を通じて、豪ドルをベンチマーク比少なめ、ポーランドズロチを多めとしていたこと

などがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

イタリア国債を非保有にしていたことなどがマイナスに作用しました。

○ 今後の運用方針

- ・ 通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定されるメキシコペソなどの組入比率を高めとする方針です。
- ・ 債券戦略では、主要先進国の政策金利は当面据え置かれるとの見通しの下、金融政策の織り込み具合を注視しながら、デュレーションは機動的に操作する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年8月14日～2020年2月10日)

項 目	第179期～第184期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	2	0.017	
(そ の 他)	(2)	(0.012)	
(合 計)	(1)	(0.005)	
合 計	2	0.017	
作成期中の平均基準価額は、13,770円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2019年8月14日～2020年2月10日)

公社債

			第179期～第184期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 1,007	千アメリカドル 5,449
	カナダ	国債証券	千カナダドル 1,602	千カナダドル 1,700
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 15,873	千メキシコペソ 18,976
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	フランス	国債証券	1,327	—
	スペイン	国債証券	2,612	3,319
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 1,112	千イギリスポンド 504
	スウェーデン	国債証券 特殊債券	千スウェーデンクローネ 1,420	千スウェーデンクローネ — 3,169
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ —	千ノルウェークローネ 626
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 5,733	千ポーランドズロチ 521

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月14日～2020年2月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	第179期～第184期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 889	百万円 59	% 6.6	百万円 1,248	百万円 601	% 48.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年2月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第184期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 27,800	千アメリカドル 28,065	千円 3,077,959	% 59.4	% —	% —	% 3.3	% 56.1
カナダ	千カナダドル 1,600	千カナダドル 1,601	131,944	2.5	—	—	—	2.5
メキシコ	千メキシコペソ 33,500	千メキシコペソ 33,866	197,781	3.8	—	—	0.8	3.0
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
フランス	1,200	1,331	159,938	3.1	—	—	3.1	—
スペイン	9,200	9,617	1,155,104	22.3	—	—	5.3	17.0
イギリス	千イギリスポンド 1,100	千イギリスポンド 1,109	156,918	3.0	—	—	—	3.0
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 1,300	千スウェーデンクローネ 1,415	16,074	0.3	—	—	0.3	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 900	千ノルウェークローネ 928	10,945	0.2	—	—	—	0.2
ポーランド	千ポーランドズロチ 6,000	千ポーランドズロチ 6,401	179,952	3.5	—	—	2.4	1.1
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 100	千ニュージーランドドル 100	7,048	0.1	—	—	—	0.1
合 計	—	—	5,093,667	98.4	—	—	15.1	83.2

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		第184期末				
		利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	1.75 T-NOTE 211130	1.75	6,700	6,737	738,922	2021/11/30
	2.375 T-NOTE 210315	2.375	3,100	3,129	343,177	2021/3/15
	2.625 T-NOTE 210515	2.625	8,500	8,619	945,340	2021/5/15
	2.625 T-NOTE 231231	2.625	1,500	1,569	172,177	2023/12/31
	特殊債券	1.375 IBRD 210524	1.375	3,500	3,494	383,201
	1.875 IADB 210315	1.875	4,500	4,514	495,140	2021/3/15
小計					3,077,959	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル		
国債証券	1.75 CAN GOVT 200801	1.75	1,600	1,601	131,944	2020/8/1
小計					131,944	
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ		
国債証券	6.5 MEXICAN BONOS 210610	6.5	21,000	20,962	122,419	2021/6/10
	8 MEXICAN BONOS 200611	8.0	6,000	6,026	35,194	2020/6/11
	8 MEXICAN BONOS 240905	8.0	6,500	6,878	40,168	2024/9/5
小計					197,781	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ		
フランス	国債証券 1.75 O.A.T 241125	1.75	1,200	1,331	159,938	2024/11/25
スペイン	国債証券 0.05 SPAIN GOVT 210131	0.05	7,300	7,336	881,113	2021/1/31
	4.8 SPAIN GOVT 240131	4.8	1,900	2,281	273,991	2024/1/31
小計					1,315,042	
イギリス			千イギリスポンド	千イギリスポンド		
国債証券	1.5 GILT 210122	1.5	1,100	1,109	156,918	2021/1/22
小計					156,918	
スウェーデン			千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
国債証券	3.5 SWD GOVT 220601	3.5	1,300	1,415	16,074	2022/6/1
小計					16,074	
ノルウェー			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
国債証券	3.75 NORWE GOVT 210525	3.75	900	928	10,945	2021/5/25
小計					10,945	
ポーランド			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
国債証券	2.25 POLAND 241025	2.25	1,000	1,021	28,724	2024/10/25
	5.25 POLAND 201025	5.25	2,000	2,059	57,881	2020/10/25
	5.75 POLAND 220923	5.75	3,000	3,320	93,346	2022/9/23
小計					179,952	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
国債証券	3 NZ GOVT 200415	3.0	100	100	7,048	2020/4/15
小計					7,048	
合計					5,093,667	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2020年2月10日現在)

項 目	第184期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,093,667	98.4
コール・ローン等、その他	84,379	1.6
投資信託財産総額	5,178,046	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (5,165,744千円) の投資信託財産総額 (5,178,046千円) に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.67円	1 カナダドル=82.40円	1 メキシコペソ=5.84円	1 ユーロ=120.10円
1 イギリスポンド=141.45円	1 スウェーデンクローネ=11.36円	1 ノルウェークローネ=11.79円	1 ポーランドズロチ=28.11円
1 ニュージーランドドル=70.24円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第179期末	第180期末	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末
	2019年9月10日現在	2019年10月10日現在	2019年11月11日現在	2019年12月10日現在	2020年1月10日現在	2020年2月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,376,538,403	5,327,173,675	5,416,424,515	5,267,630,849	5,243,674,678	5,178,046,925
コール・ローン等	64,450,270	44,479,726	41,697,993	35,827,170	107,196,753	60,166,128
公社債(評価額)	5,270,238,335	5,226,717,304	5,249,093,780	5,147,519,393	5,100,069,219	5,093,667,395
未収入金	—	14,208,624	77,322,775	49,167,266	—	—
未収利息	33,050,843	34,514,867	42,701,256	31,536,403	28,930,002	21,256,806
前払費用	8,798,955	7,253,154	5,608,711	3,580,617	7,478,704	2,956,596
(B) 負債	627,585	4,053,633	63,680,387	18,732,298	662,579	168,818
未払金	—	—	33,230,000	16,299,000	—	—
未払解約金	627,561	4,053,607	30,450,372	2,433,296	662,540	168,797
未払利息	24	26	15	2	39	21
(C) 純資産総額(A-B)	5,375,910,818	5,323,120,042	5,352,744,128	5,248,898,551	5,243,012,099	5,177,878,107
元本	3,951,142,715	3,916,127,722	3,867,924,866	3,798,786,726	3,750,333,768	3,708,137,758
次期繰越損益金	1,424,768,103	1,406,992,320	1,484,819,262	1,450,111,825	1,492,678,331	1,469,740,349
(D) 受益権総口数	3,951,142,715口	3,916,127,722口	3,867,924,866口	3,798,786,726口	3,750,333,768口	3,708,137,758口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,606円	13,593円	13,839円	13,817円	13,980円	13,964円

○損益の状況

項 目	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期
	2019年8月14日～ 2019年9月10日	2019年9月11日～ 2019年10月10日	2019年10月11日～ 2019年11月11日	2019年11月12日～ 2019年12月10日	2019年12月11日～ 2020年1月10日	2020年1月11日～ 2020年2月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	8,787,906	9,419,305	9,952,847	8,804,826	9,462,751	9,398,733
受取利息	8,788,738	9,419,987	9,953,498	8,805,577	9,464,735	9,399,491
支払利息	△ 832	△ 682	△ 651	△ 751	△ 1,984	△ 758
(B) 有価証券売買損益	80,943,726	△ 14,622,364	86,568,549	△ 17,165,416	52,113,890	△ 15,486,458
売買益	86,386,921	6,663,170	108,472,560	6,005,225	55,999,852	11,796,568
売買損	△ 5,443,195	△ 21,285,534	△ 21,904,011	△ 23,170,641	△ 3,885,962	△ 27,283,026
(C) 保管費用等	△ 93,117	△ 70,098	△ 350,663	△ 93,757	△ 141,784	△ 133,752
(D) 当期損益金(A+B+C)	89,638,515	△ 5,273,157	96,170,733	△ 8,454,347	61,434,857	△ 6,221,477
(E) 前期繰越損益金	1,343,198,993	1,424,768,103	1,406,992,320	1,484,819,262	1,450,111,825	1,492,678,331
(F) 追加信託差損益金	918,969	456,075	907,927	—	415,289	673,292
(G) 解約差損益金	△ 8,988,374	△ 12,958,701	△ 19,251,718	△ 26,253,090	△ 19,283,640	△ 17,389,797
(H) 計(D+E+F+G)	1,424,768,103	1,406,992,320	1,484,819,262	1,450,111,825	1,492,678,331	1,469,740,349
次期繰越損益金(H)	1,424,768,103	1,406,992,320	1,484,819,262	1,450,111,825	1,492,678,331	1,469,740,349

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 3,974,580,262円
 作成期中追加設定元本額 9,128,727円
 作成期中一部解約元本額 275,571,231円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.3964円です。
- ② 作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 ワールド短期ソブリンオープン 3,708,137,758円